

長期入院を経験した子どもの困りごとと心の健康に関する研究

現在、筑波大学附属病院、茨城県立こども病院、埼玉医科大学国際医療センター、成田

赤十字病院では「長期入院を経験した子どもの困りごとと心の健康に関する研究」を行っています。

今回のアンケートでは、皆さんが体験した困りごとや心の健康のバランスについて教えてもらい、これから皆さんと同じような経験をする人たちに、困りごとの解決や、心の健康を保つために、どのようなお手伝いができるかを考えるためのものです。

対象となる患者さんご家族には主治医の先生から、研究についてお話がありアンケートが配られるかもしれませんが、アンケートに協力するかどうかは、あなた自身が自由に決めることができますし、同意後であっても2022年4月30日までであれば、いつでも途中で止めることができます。アンケートへの協力を断った場合に、あなた自身が損をしたりすることは一切ありません。説明文書をよく読んでいただき、ご同意いただける方はアンケートへのご協力を願います。

研究代表者：武田 文 電話：筑波大学体育系 029-853-3996

研究代表施設：筑波大学附属病院 臨床心理士 日高 響子 小児科 福島 紘子

共同研究機関：茨城県立こども病院 小児血液腫瘍科 加藤 啓輔

埼玉医科大学国際医療センター 小児腫瘍科 福島 敬

成田赤十字病院 小児科 寺田 和樹

問い合わせ先：成田赤十字病院 小児科 TEL：0476-22-2311（代表）